ミニレター

あぜみち通信

* * * * * * * * * * * *

令和6年3月1日 279号

編集•発行: (一社) 愛知県農業会議

◎ 地域協議会会長会議を開催しました

2月7日に「愛知県三の丸庁舎」において、「令和5年度地域協議会会長会議」を開催しました。川上会長の挨拶に続き、「今後の農地利用の最適化に向けた取り組みについて」を議題として、事務局から①農地利用の最適化に関する意見や活動等の状況、②農地利用の最適化の推進に係る課題やその対応、③3月27日に開催予定の臨時総会に提案を予定している「農地利用の最適化の推進に関する申し合わせ決議(素案)」について説明するとともに、2月1日現在の全国農業新聞普及推進状況について説明し、引き続き普及推進に努めることを確認しました。

◎ 常設審議委員会(2月)の審議状況について

2月7日に「愛知県三の丸庁舎」において、農地法等に係る農業委員会からの諮問に対する答申を審議する「常設審議委員会」を開催しました。

2月の諮問は、9の農業委員会から農地法第5条に基づく転用事案12件166,510㎡について審議したところ、いずれも原案どおり許可して差し支えない旨承認されました。

(参考) 諮問農業委員会

稲沢市(4件)、豊明市(1件)、半田市(1件)、常滑市(1件)、安城市(1件)、西尾市(1件)、幸田町(1件)、豊田市(1件)、豊川市(1件)

◎ 都道府県農業会議会長会議が開催されました

2月14日に東京都の「主婦会館プラザエフ」において、一般社団法人全国農業会議所主催の「都道府県農業会議会長会議」が開催され、川上会長が出席しました。

会議では、國井会長の挨拶に続き、情勢報告及び主要会務報告があり、協議事項として、 ①令和6年度事業計画(案)・収支予算(案)、②令和6年度農林水産・農業委員会組織 予算等、③令和6年度全国農業委員会会長大会等、④情報事業の推進、⑤次期役員改選の 手続き等について協議が行われました。

◎ 都道府県農業会議専務理事・事務局長会議及び全国農業委員会都市農政対策協議会事務 局長会議が開催されました

2月6日に東京都の「参議院議員会館」において、一般社団法人全国農業会議所主催の

「都道府県農業会議専務理事・事務局長会議」が開催されました。

会議では、稲垣専務理事の挨拶及び主要会務報告の後、協議事項として、①農業委員会 組織をめぐる情勢と当面の対応について、②令和6年度事業計画(案)・収支予算(案) について、③令和6年度農林水産・農業委員会組織関係予算等について、④令和6年度全 国農業委員会会長大会について、⑤情報事業の推進について、⑥次期役員改選の手続き等 について、それぞれ説明があり、質疑応答が行われました。

また、引き続き同会場において、「全国農業委員会都市農政対策協議会事務局長会議」 が開催され、令和6年度の事業計画等について協議が行われました。

◎ 農業委員会レディスあいち役員会が開催されました

2月22日に名古屋市中区の「県三の丸庁舎」において、農業委員会レディスあいち第5 回役員会が開催されました。

役員会では、早川久代代表の挨拶に続き、①「令和5年度レディスあいち臨時総会」について、②「女性農業委員・農地利用最適化推進委員研修会」について、③令和6年度の行事予定について、④令和6年3月6日に開催される「第19回女性の農業委員会活動推進シンポジウム」への参加について協議が行われました。協議の結果、臨時総会に提出予定の「令和6年度の事業計画及び収支予算」等の議案については書面決議の方法によることとなりました。

また、1月17・18日に東京・主婦会館プラザエフにおいて開催された「女性の登用促進研修会」に参加した杉浦副代表と塚本副代表から同研修会の報告がありました。

◎ 農地中間管理事業の推進に係る意見交換会が開催されました

2月29日にWEB方式により、農林水産省東海農政局主催の「農地中間管理事業の推進に係る意見交換会」が開催されました。

東海農政局からの令和6年度予算等について情報提供があった後、岐阜・愛知・三重の 各県から、令和5年度における農地中間管理事業の取組状況及び今後の取り組み方針について、それぞれ説明があった後、関係団体も含めて様々な意見交換が行われました。

◎ 全国農業経営者研究大会が開催されました

2月1~2日に東京都の「AP東京八重洲」において、一般社団法人全国農業会議所、全国農業経営者協会及び全国認定農業者協議会の共催による「第53回全国農業経営者研究大会」が開催されました。

研究大会は、「日本農業を存続させるための農業経営を目指す」をテーマに、1日目は基調講演のほか各種の情勢報告などが行われ、2日目は、米政策、養鶏、肉用牛、都市農村交流の各分科会に分かれて講演や意見交換などが行われました。このうち「米政策分科会」では、キャノングローバル戦略研究所研究主幹の山下一仁氏による「日本のコメは世界の食糧安全保障に貢献できる」と題した講演が行われ、愛知県稲作経営者会議の会員等8名が参加しました。

◎ 若い稲作経営者研究会冬季研修会が開催されました

2月19~20日に「名古屋クラウンホテル」において、全国稲作経営者会議青年部主催の「第46回若い稲作経営者研究会冬季研修会」が開催され、全国から85名の稲作経営者等が参加しました。

研修会では、愛知県稲作経営者会議の榎本浩規会長及び全国稲作経営者会議青年部の山崎哲志部会長からの挨拶の後、「トヨタ生産方式を活用した農業経営の生産性向上対策について」と題してオフィス山謙の山屋謙二郎代表から講演が行われたほか、ワークショップの開催やビジネスパートナーからの情報提供なども行われました。また、翌日の20日は、愛知県愛西市にある農業法人「戸倉トラクター」を視察し、横井千広代表からスマート農業の活用や同法人の取り組みなどについて説明がありました。

◎ 農業委員会事務局に対する巡回支援を実施します

2月26日に「新城市勤労青少年ホーム」で新城設楽地域の農業委員会に対する巡回支援を行いました。今後、3月4日から3月26日までの間に9箇所で実施を予定しています。 3/4一宮市役所、3/6豊橋市役所、3/7清須市役所、3/11愛知県三の丸庁舎、3/13愛西市役所、3/14大口町役場、3/15安城市役所、3/21豊田市役所、3/26常滑市役所。

農業委員会組織による「能登半島地震義援金」の募集について

1月1日から断続的に発生し北陸地方に甚大な被害をもたらした「能登半島地震」により、 被災されました皆様に対し、お見舞いを申し上げますとともに、なくなられた方々に心よ り哀悼の意を表します。

このたび、農業委員会組織では、被災されました農業者等の皆様の今後の経営と生活の回復を図り、一日も早い復興を支援するため、「能登半島地震義援金」を3月29日まで(当面)募集することとなりました。農業委員会組織の皆さまの温かいご支援をよろしくお願いたします。詳しくは、愛知県農業会議までお問い合わせください。

今後の主な行事予定

- 3月 5日 理事会及び常設審議委員会(県三の丸庁舎)
- 3月 6日 女性の農業委員会活動推進シンポジウム(東京・砂防会館)
- 3月27日 臨時総会、理事会及び研修会(県三の丸庁舎)
- 3月28日 IAグループ臨時総会(IAあいちビル)
- 4月 9日 常設審議委員会(県三の丸庁舎)
- 4月16日 農業委員会職員等新任者研修会(県三の丸庁舎)
- 5月14日 常設審議委員会(アイリス愛知)
- 5月17日 農業委員会会長・事務局長会議(県三の丸庁舎)
- 5月29日 全国農業委員会会長大会及び地元選出国会議員との意見交換会等
 - ~30日 (東京・文京シビックホール、東京ドームホテル)

地域計画関係図書のご案内



価格はすべて税込 2023年11月時点

【パンフ】 農業委員・推進委員の皆さんへ 地域計画 話し合いの手引

地域計画の話し合いのコツを持ち運びしやすいA5判のパンフレットに まとめました。農業委員・推進委員の役割や話し合いの手法などを事例を交 えてわかりやすく説明しています。

図書コード: R05-34/A5判・24頁/定価220円



【ブックレット】 増補 農地利用の最適化と地域計画の策定に向けて ~基盤法等一部改正法施行を踏まえて~

農業経営基盤強化促進法等の一部改正を踏まえ、農地利用の最適化、地域計画策定の進め方、農地バンク法の見直し、農業委員会の農地の利用調整、下限面積要件の廃止などについて解説します。

図書コード: R05-41/A5判・82頁/定価550円



【ブックレット】 全員が発言する座談会が未来の地域(集落)をつくる ~人・農地プランの実質化のための座談会「理論編」~

会議ファシリテーター普及協会(MFA)の筆者が「参加者が楽しく積極的に発言できる」座談会のつくり方をMFAが試行錯誤しながら培った「理論」に基づいてわかりやすく解説。

図書コード: R02-31/A5判・104頁/定価900円



【リーフ】 ここが変わる 農業経営基盤強化促進法等の一部改正

法改正のポイントを「人・農地プランが地域計画として法定化」「農地の 集約化等の手法」「人の確保・育成」の3つに絞って説明したリーフレット。 地域計画策定の関係者に広くお読みいただきたい内容です。

図書コード: R04-30/A4判・12頁/定価140円



農業経営基盤強化促進法等 2022 年改正のあらまし

法改正の内容について、法律・政省令、通知などを踏まえて説明し、地域でどのように取り組んでいくか整理。地域計画への理解を深めるためにも活用できる小冊子です。

図書コード: R04-31/A4判・32頁/定価550円



お問い合わせ先: 一般社団法人愛知県農業会議 (TEL:052-962-2841 FAX:052-953-0399)

(発行所:一般社団法人全国農業会議所 〒102-0084 東京都千代田区二番町 9-8)